

マテリアルフロー



当社の2022年度のマテリアルフローを報告します。事業活動を通じて価値を社会に提供するために、以下のような資源を投入しました。その上で、発生する環境負荷を低減すべく、目標値を設定して活動を行っています（KPI）。なお、前田建設の建設工事でのスコープ1排出量は、日建連の集計方法に従い、協力業者の燃料によるCO₂排出量、建設発生土・副産物の運搬によるCO₂排出量を含んで算定しています。

投入資源

エネルギー

施工※1	月平均の稼働	作業所数：280	延べ労働人員：2,875千人
電力量	47,566 千kWh	LPG	51 t
※電力は全て再エネ100%電力を使用		都市ガス	3,145 m ³
A重油	20 kl	軽油	24,563 kl
		灯油	153 kl
		ガソリン	308 kl
		上水使用量	353,757 m ³
		都市ガス	47,232 m ³

オフィス※2	拠点：39カ所	延べ労働人員：498千人	
電力量	5,428 千kWh	ガソリン	242 kl
※電力は全て再エネ100%電力を使用		軽油	2 kl
		灯油	2 kl
		上水使用量	23,817 m ³
		都市ガス	47,232 m ³

資機材

施工	コンクリート	749 千m ³	鋼材	96 千t	セメント	18 千t
★グリーン調達量 ●材料系13品目 ●外装材・内装材系 7品目 ●設備系 10品目						
※内訳は下の「グリーン調達量一覧」参照						
オフィス	用紙購入量	7,603 千枚				

グリーン調達量一覧

高炉コンクリート	147,818 m ³	Low-Eガラス	24,269 m ²	自動制御ブラインド	8 カ所
フライアッシュコンクリート	68,252 m ³	複層ガラス	22,353 m ²	地中熱利用システム (ヒートポンプ)	0 kW
再生コンクリート	40 m ³	屋上緑化	1,660 m ²	太陽光発電	17 kW
電炉H鋼、鋼矢板、鉄筋	93 t	壁面緑化	272 m ²	太陽熱利用	0 m ²
建設発生土の再利用	26,281 m ³	再生木質ボード (パーティクルボード、繊維板、木質系セメント板)	134,204 m ²	風力発電	0 kW
建設汚泥から再生した処理土	15,252 m ³	国産木材仕上材	18 m ³	燃料電池	0 kW
再生骨材等	153,631 t	ノンフロン断熱材	554,094 m ²	LED照明	11,619 台
再生加熱アスファルト混合物	3,353 t			EM電線	112 m
代替型枠	8,646 m ²			節水便器	81 組
PC材	54,708 m ²			高効率空調設備	0 基
国産木材、構造材	452 m ³				
国産木材、仮設用途	0 m ³				
EPO認証製品	1,995 百万円				

スコープ3
エネルギー関連活動
13,053 t-CO₂

スコープ3
雇用者の通勤
1,713 t-CO₂

スコープ3
購入した製品・サービス
585,581 t-CO₂

スコープ3
輸送、配送 (上流)
4,540 t-CO₂

INPUT

INPUT

事業活動※3

社会に創出された価値

土木	道路	358 億円
	治山・治水	170 億円
	鉄道	194 億円
	上下水道	87 億円
	土地造成	95 億円
	港湾・空港	31 億円
	電線路	0 億円
	その他	579 億円
建築	住宅	755 億円
	教育・医療等	228 億円
	工場・倉庫等	596 億円
	事務所・庁舎	262 億円
	商業・宿泊等	95 億円
	その他	217 億円

スコープ3
販売した製品の使用
1,702,279 t-CO₂

販売した製品の廃棄
82,604 t-CO₂

環境負荷※4

施工	
CO ₂ 排出量	73,718 t-CO ₂
(廃棄物・発生土輸送起因)	5,366 t-CO ₂
(電力使用分)	0 t-CO ₂
Nox	433 t
Sox	65 t
オフィス	
CO ₂ 排出量	678 t-CO ₂
(電力使用分)	0 t-CO ₂
CO₂排出量合計	74,396 t-CO₂

施工	
建設廃棄物	585,741 t
(特別管理産業廃棄物)	236 t
建設発生土	1,260 千m ³
マニフェスト発行枚数	103,437 枚
オフィス	
一般廃棄物	85,338 t
廃棄物合計	671,079 t
排水量※5	35,009 m ³

スコープ3
副産物の運搬
8,455 t-CO₂

廃棄物最終処分量	12,733 t
最終処分量原単位	3.0 t/億円

再資源化した建設副産物

コンクリート	209,511 千t
アスファルト	69,743 千t
コンクリート	19,355 千t
建設汚泥	210,516 千t

リサイクル率 (解体含む) 97.8 %
リサイクル率 (解体除く) 97.3 %

社会で再生

再資源化

最終処分

※1：エネルギー量はサンプリング調査をもとに算出しました。
 ※2：本店、支店社屋等の集計です。
 ※3：2022年度の完成工事を集計しました。
 ※4：2022年度工事（完成工事+継続工事）の数量集計です。
 ※5：下水道への排水のみとしています。